

# 学校だより 笑顔輝く中郡

令和3年9月27日(月)

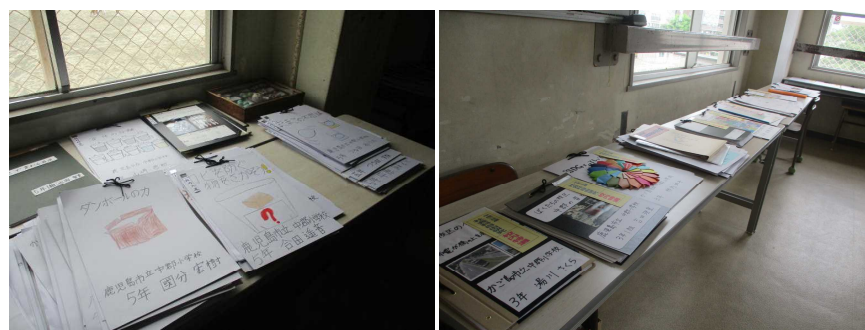
ホームページ <http://www.keinet.com/nakagos/>

## 2学期が始まりました!

9月1日、始業式が行われ、2学期がスタートしました。今年度は新型コロナウイルスに配慮し、各学年クラスごとに25分の時差登校・40分授業・10日まで4時間授業・13日から5時間授業等いつもの新学期とは違うスタートとなりました。休み時間は、手洗いや読書等をして過ごし、給食も静かに食べ、昼休みもなく子どもたちにとって我慢も多かったと思います。しかし、中郡の子どもたちは、その中で好きな本を見つけたり、時間内に食べ終わったり、時間を見て行動したりして、成長した姿をたくさん見せてくれました。御家庭でもランチョンマットを準備していただいたり、登下校の時間変更に対処していただいたり、たくさんの御協力ありがとうございました。今後もよろしくお願いいたします。

## 新たな発見!工夫した取組!

子どもたちは、コロナ対策の中でも楽しく夏休みを過ごしたようです。また、宿題にも一生懸命取り組んでいました。二棟の1階と2階に社会と理科の自由研究が展示されています。自分の作品や友達の作品を見て「すごい。詳しく調べたね。」「珍しい石があるんだね。」と話が弾んでいました。



## ようこそ先輩!

13日(月)本校卒業生の長瀬剛さんが来校されました。突然の訪問に大変驚きました。

校長室で、現在の学校の様子や小学校での思い出を語り、当時の校長先生の写真を懐かしそうに見ていらっしゃいました。

コロナ禍でなければ、子どもたちとたくさん触れ合っていたら良かったのですが・・・子どもたちへ「生涯情熱」という言葉をいただきました。



## できることから少しずつ!

新型コロナウイルスに配慮して、いろいろな行事が縮小されたり、中止されたりしています。PTAの活動も変更を余儀なくされていますが、その中でも、担当の方を中心に工夫して子どもたちのために活動していただいています。生活部は補導活動や古紙回収活動、事業部はベルマークの整理、研修部はFカルチャー(家庭教育学級)の企画・運営、保健体育部は、学校保健委員会の運営や運動会に向けての協力、地域PTAは講習会参加やスクールガード運動の案内・・・お忙しい中ありがとうございます。今後も古紙やベルマークの回収、Fカルチャーの講座は行われますので、たくさんの方々の参加や御協力をお願いします。



【Fカルチャー本立て作り】

あいご会活動やおやじの会の活動もいつもありがとうございます。あいごドッジボール大会やおやじの会の夏祭りは大変盛り上がりしました。

## 10月の行事予定

日	曜日	行事
1	金	【衣替え基準日】
5	火	集団体験学習(5年生)
7	木	生ごみリサイクル授業(4年生)
9	土	土曜授業日
12	火	交通安全広報活動
13	水	運動会全体練習
15	金	運動会全体練習
19	火	運動会準備(テント設営:5年)
20	水	運動会予行練習
22	金	【B校時】運動会会場設営(6年)
24	日	秋季大運動会(※雨天順延)
25	月	振替休業日
29	金	秋の一日遠足(1~4年)

※ 行事等は、変更になる場合もあります。

## 忘れ物は届けたほうが いいですか?

校長 田淵 修

ある学校で朝の立哨活動(挨拶・交通指導)をしていたときのことで。一人のお母さんに尋ねられました。手元にはノートのようなものをお持ちでした。

「忘れ物は届けた方がいいですか?」  
正解は「はい」でしょうか。それとも「いいえ」でしょうか。

私はその時の状況とその後の影響を考慮する必要があると思います。その日の学習に絶対必要な物で、それがないと本人が困るだけでなく級友に迷惑がかかるような物であれば、届けた方がよいでしょう。反対に、学習には必要だが本人が困ったり、先生に注意を受けたりすることで忘れ物に対する本人の自覚が深まり、今後に生かされたりするようであれば、届けないという選択肢もありますね。

また、忘れ物を届けてもらった児童はどんな気持ちでしょう。届けてもらったことが嬉しく、親の愛情を深く感じ、次は迷惑をかけないぞと親孝行の気持ちが深くなるようであれば届けた方がよいでしょう。しかし、「忘れたらいつでも親が持ってくる。持ってくるのが当たり前だ。」などと親を軽んじてしまうようでは困ります。(中郡小学校には後者のような児童は一人もいないと思いますが)

忘れ物を届けなかったときには「お母(父)さんは、忘れ物に気付いたけど届けなかったよ。〇〇には自分のことが自分でできる子どもになってほしいから。」などと話をすることで親子の絆が深まり、自立した子どもが育つかも知れません。話の仕方や言葉のかけ方も大事です。

算数には公式があり、それを当てはめればすいすい問題が解けることがあります。しかし、日常生活は公式(定石)どおりに行くとは限りませんね。子育てもそうです。公式に加えて、その子に応じた配慮が必要です。今、必要な配慮は何なのか、どのように配慮すればいいのか、そこが大事だと思います。

